

2021年 8月 1日 《 誕 生 祝 福 式 》

# 主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌560番 ~主の臨在のみ前で~

パウロの祈り①

聖書朗読 ヨハネの黙示録<sup>もくしろうく</sup>14章1~5節

特別賛美 ①②「Deep River」プロジェクト/③④フルート独奏

メッセージ 「聖さー主に従い続けること」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌593番 ~おどろくばかりの~

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ~生ける限り~

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆

## 《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを心より感謝致します。今週も主の守り、祝福を祈ります!

☆今週の祈り会は ○早天祈禱会：明 朝 6時。◎祈禱会：木曜朝 10時半~、

夜7時半~(大和の祈禱会に参加)。○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では聖餐式を行います。〈司：白川兄/祈：村山姉〉。

## ☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [8/1-8]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	詩篇 1-6	7-11	12-17	18-20	21-25	26-30	31-34	35-37
新約	使徒 28:1-16	28:17-31	ローマ 1	2	3	4	5	6
チェック	○○○○○○○	○○○○○○○	○○○○○ ○○○	○○○○	○○○○	○○○○○ ○	○○○○○ ○	○○○○

## 「聖さ—主に従い続けること」

～一つの方向性を求め続ける～

『<sup>14</sup>彼らは童貞で、汚れを知らず、小羊のあとをどこまでもついて行きました。また彼らは、神と小羊とにさきげられる、最初のきよい供え物として、地上の人々の中から買い取られた者たちです。彼らは非難されるような偽りを言わず、とかめられることのない者です…。』<sup>12</sup>このことによって励まされた神の民は、どんな試みや迫害にも耐えられる。彼らは最後までしっかりと神の戒めを守り、イエスに信頼する者だから。』<sup>13</sup>また私は、頭上で、次のように語る天からの声を聞きました。『さあ、書き記しなさい。「主のために殉教した人々が、その報酬を受ける時がついに来たのです。」』聖霊は言われます。『そのとおり。彼らには十分な祝福が注がれる。今こそ、彼らはいっさいの労苦と試みから解放されて休む時なのだ。その良い行いが、彼らといっしょに天まで立ちのぼるのだから。』』 [リビングバイブル]

主に従っていくことが困難になる時代がやがてやってきます。それはやがて黙示録の預言している時代がきたら、ということではなく、もうすでにそんな現実がやってくるのです。

先週のメッセージで触れた韓国オンヌリ教会の主任牧師のイ・ジェフン先生のメッセージ中で、アメリカにおいて、教会が否定的な目で見られている現実。20世紀末では85%の人々が教会に対して肯定的に見ていましたが、21世紀初めでは、その数字が3%にまで落ち込んでしまった。これは教会の危機でもあるということ。

その“世俗化”の波は、クリスチャンたちの中にも入り込んで、熱い信仰が奪われている状況になっている。今、クリスチャンたちの信仰が震われているときだと感じます。

そんな中で、私たちは主によって贖われた(買い取られた)存在として、その救いを感謝すると共に、より聖い生き方を求めていかないといけないとこの黙示録の言葉は示しています。

その聖い生き方とは、悪から離れるということ以上に、聖い小羊なる主イエス様により近く、いつもその導きを意識して、敏感に主に従い続ける必要があります。「信仰」と「生活」が別々になってしまうのではなく、「信仰生活」ということが常に一体となって歩む生き方を求めて行かなければなりません。どんなことがあっても、主と共に歩む生き方を継続するということです。それこそが、私たちを聖め、整えてくださるのです。

ダビデは王でありましたが、彼の生き方は一つの方向へと向けられていました。詩篇27。

「わたしは一つの事を主に願った。わたしはそれを求める。わたしの生きるかぎり、主の家に住んで、主のうるわしきを見、その宮で尋ねきわめることを。…。<sup>8</sup>あなたは仰せられました、『わが顔をたずね求めよ』と。あなたにむかって、わたしの心は言います。『主よ、わたしはみ顔をたずね求めます』と。…。<sup>14</sup>主を待ち望め、強く、かつ雄々しくあれ。主を待ち望め。」